

成人向け

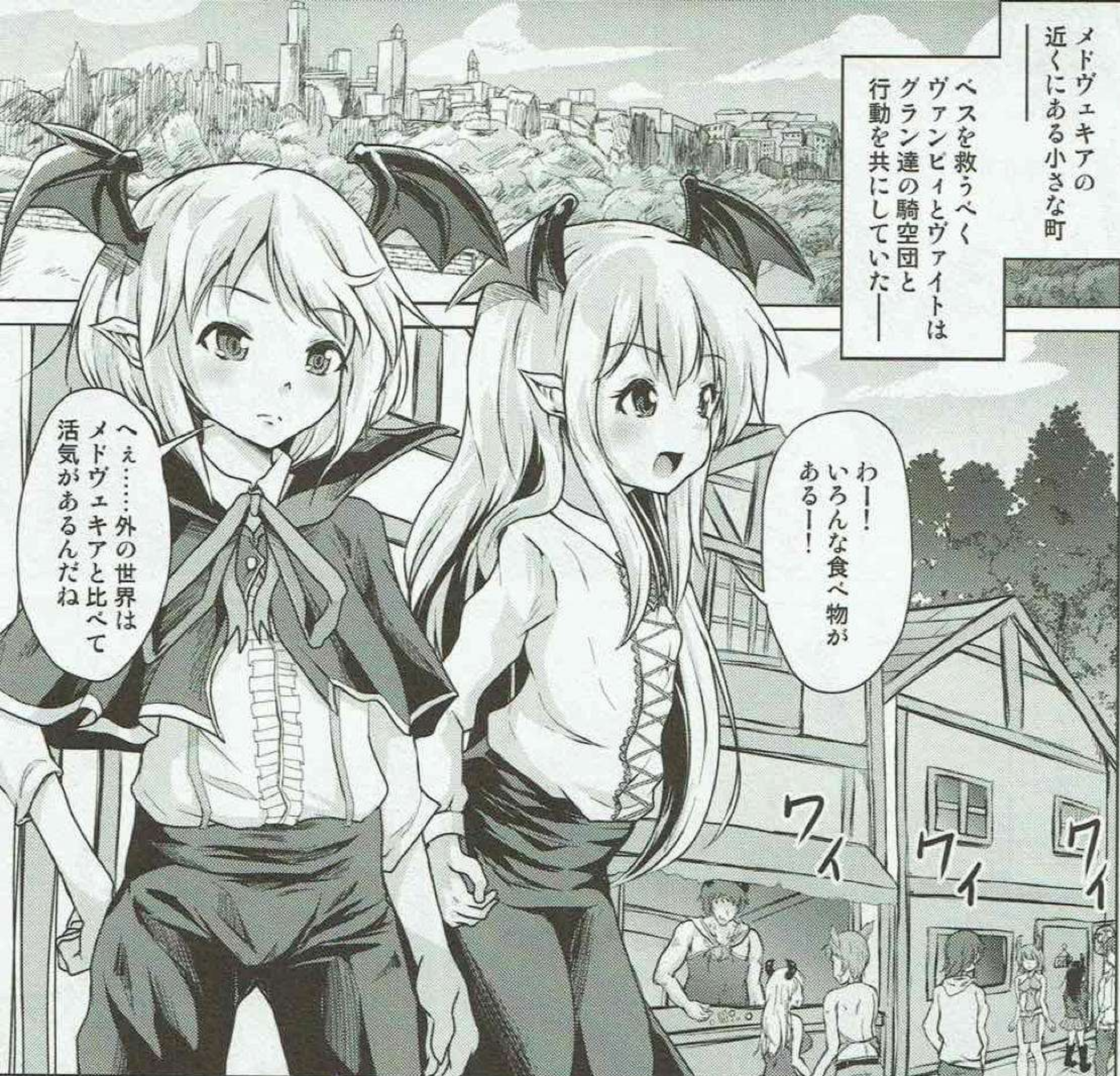
# ヴァイトの鍵



ぷりたにあ

メドヴェキアの  
近くにある小さな町

ベスを救うべく  
ヴァンパイとヴァイトは  
グラン達の騎空団と  
行動を共にしていた――



へえ……外の世界は  
メドヴェキアと比べて  
活気があるんだね

わー！  
いろんな食べ物があるー！







勃起

してない？



ヴァ...ツヴァンビイ  
買物はもう  
いいのか.....？

こーら！  
はぐらかさ  
ないのー！

それより  
アンタ.....



ほーら  
やっぱりー

ヴァイトの  
スケベー



さんざん捻捻って  
言っついてー

自分の捻は  
忘れちゃったん  
ですかー？

う.....

わかってるよ  
.....っ

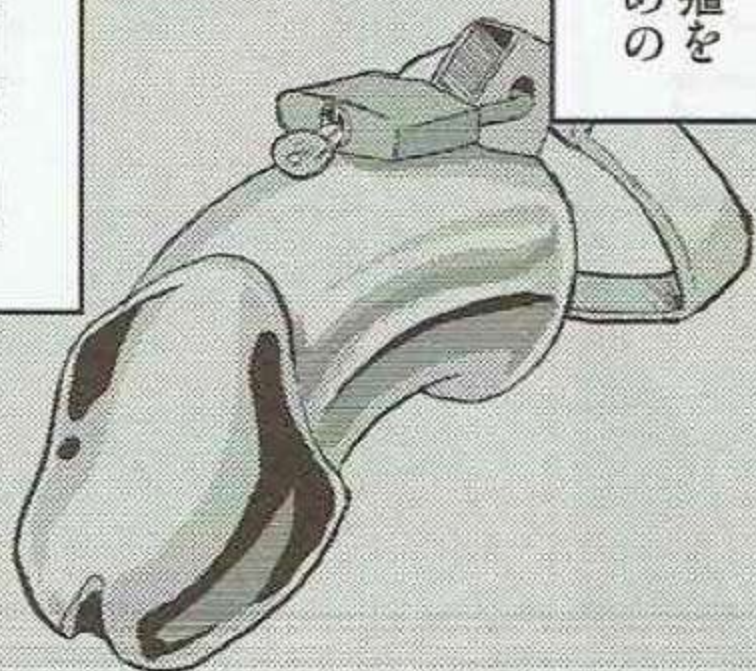
.....

自ら滅びゆく道を選んだ  
吸血鬼の島  
メドヴェキアは

その定めのため  
一つの錠を作った

吸血鬼の繁殖を  
制限するための

射精管理



吸血鬼の男子は  
精通を迎えると  
自らの性器に  
貞操帯をつけ

最も親しい女性に  
その錠を預ける

吸血鬼の男子は  
その錠で束縛される  
こととなり

性行為や自慰はおろか  
女性に劣情を抱くことすら  
厳しく禁じられる

やーっばり  
錠つけないと  
ダメだったじゃん！

このスケベ！





しょうがないだろう！  
あんな格好で出歩く奴らが  
外の世界にいるだなんて  
しらなかつたし……

自分はい慢できるから  
大丈夫だーなんて  
言ってたくせにー



やっぱりー

ヴァンパイちゃん  
お姉ちゃんが  
管理してあげないと  
だめかなー？

ひ……っ



そーんなに  
シコシコできないの  
いやなのかなー？



あははっ  
男の人って  
これ見るだけで  
きゅーに弱気にな  
るよねー♪

ガク  
びん

キムッ



でもまあ  
ヴァンパイちゃんとは  
別に掟とか  
どうでもいいしいー

ヴァイトが所構わず  
シコシコしたいよー  
って言うのなら  
ヴァンパイちゃん  
止めませんのでー



まーあー  
確かにいいー  
これつけちゃうと  
お風呂にも一人で  
いけなくなっちゃう  
もんねえー？



ほんとに？  
いいの？



貞操帯を…  
つけて…くれ…

……わかったよ  
確かに  
掟を破って  
勃起したのは  
事実だ……



はいはい  
それじゃあ  
ズボンとパンツ  
脱いでー

っていうか  
めんどくさいから  
全部脱ごつか！

う……うるさいっ！  
掟だから  
しょうがなくて！



ほーんと  
ヴァイトって  
変わってるよねー  
ひよつとして  
ヴァンパイちゃん  
お姉ちゃんに  
ちんちん洗って  
もらうのがスキとか？



う……  
うるさいな  
早くつけろよ

あははっ♥  
何度見てもヴァイトの  
ちんちんかわいいー♥

ちんちん

えいっ!

びびり  
びびり  
びびり

じゃあ  
早く小さくしてよ

えっ

あははっ!  
ビクンってなったー

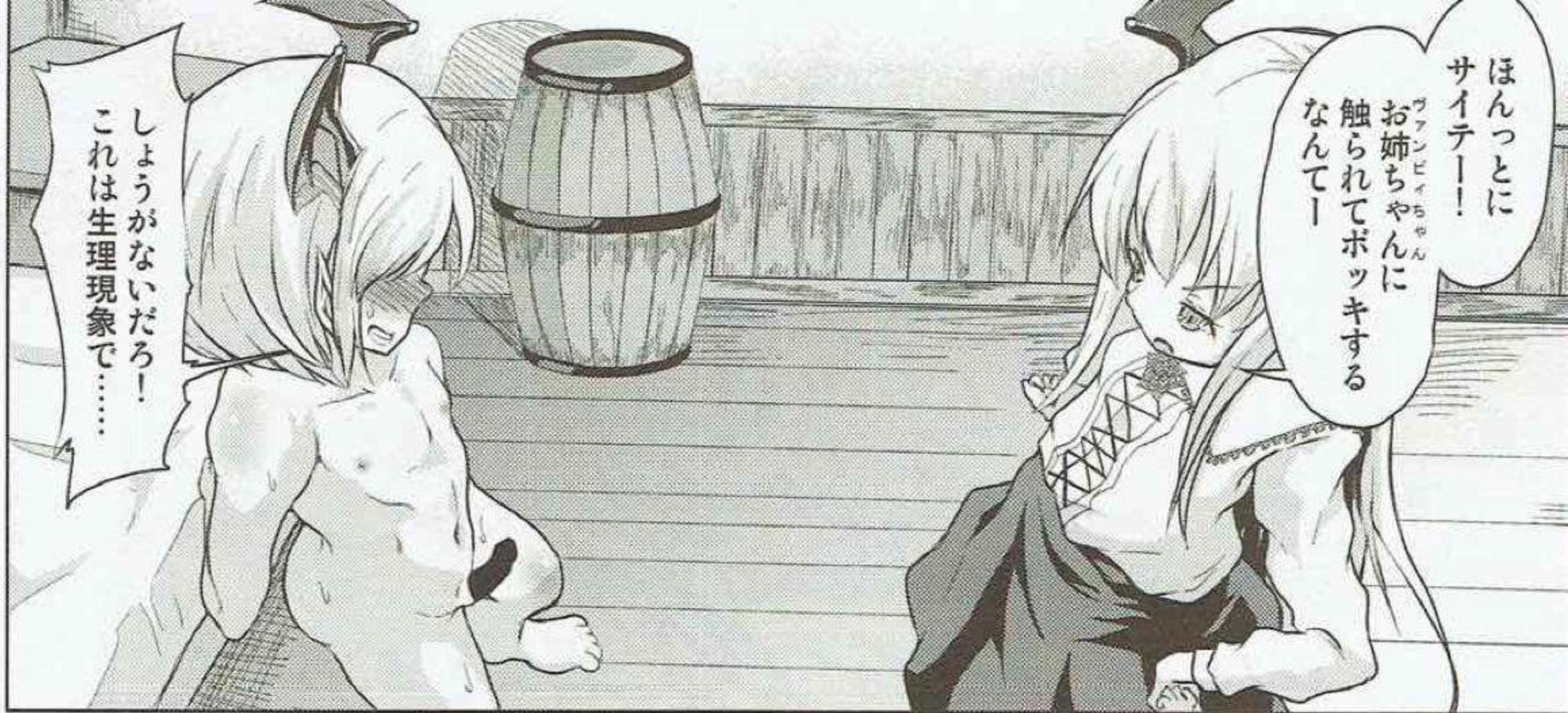
こ……こら!  
ふさげてないで  
さっさとやれよ!

あ……っ

びびり

びびり





ほんつとに  
サイテー！

ヴァンパイちゃん  
お姉ちゃんに  
触られてポツキする  
なんてー！

しょうがないだろ！  
これは生理現象で……



またしょうがない？  
いいから早く小さく  
してよー！

そんな  
ギンギンにしてたら  
入り切らないでしょ！

む……無理だよ  
自分の意思じゃ  
どうにも……

はー  
しょうがないなあー



ほら  
ヴァンパイちゃんが  
手でしてあげるから  
早く出して



はあ

はあ

それにしても  
ウアイトのちんちん  
はんとちっちゃいねー  
皮も被ったまんま  
だしちゃんと剥いて  
洗ってるのー？

はあ

ぽらもつと  
腰突き出して！



うっ！

わー  
出た出た♡  
何度見ても  
おもしろーい♡

はいっ  
じゃあつけるよ

ひっ!

これから……  
自分の体に  
鍵がかけられる  
のか……

貞操帯はその名の通り  
貞節を守らせ管理する  
ためのものではあるが  
厳しい束縛と言っても良い

まずは  
ペニスと玉袋の  
付け根にリングを  
取り付け……

カキッ

あははっ  
似合ってるよー  
ヴァイト♥

うう……

その後  
筒状の貞操帯に  
ペニスを収納し  
先程のリングに  
はめ込む

カチャ

カチャ

最後にそれを  
鍵で固定する

カチャ

これで  
下半身は貞操帯の  
鍵を持つ者に管理  
されることとなる

うんやっぱり  
付けてる方が  
ヴァイトって感じが  
するなあー

な……  
なんだよそれ……

それじゃあ  
とりあえず慣らす  
ためにまずは一週間  
我慢ね

一週間ならまだ  
なんとか我慢  
できるかな……

それと  
お風呂の時は外して  
洗ってあげるから  
呼んでね

貞操帯のサイズは  
男性器の長さ  
きっちりフィットしており  
排泄は問題なく行える

先端の穴が尿道口と  
くっついていてそのため  
衛生面での問題はない

しかしそれでも  
付けたままの洗浄は  
不可能なため  
定期的を外す必要がある

もはや自分で  
体を洗うことも  
不可能であり

赤子のように  
姉に風呂で大事な部分を  
洗ってもらう自分を想像し  
ヴァイトのフライドは  
大きく傷ついた

く……っ！

こうしてヴァイトの  
姉に管理される  
日々が始まった……



危なかった  
………

こんなもの  
付けてるなんて  
バレたら吸血鬼としての  
沽券に関わる……

アイツにはなるべく  
近寄らないように  
しないと

グキ

グキ



……っ！

股間が反応すると  
貞操帯に締め上げられて  
ヴァンビイの顔が  
思い浮かぶ……

これが  
管理されるって  
ことなのかな……

なに  
たったの一週間だ……  
その程度耐え抜いて  
ヴァンビイに吸血鬼と  
しての誇りを  
見せつけてやる……！

グ



貞操帯で  
管理されるといふのは  
ただ勃起を制限される  
というだけではない――

はい  
ヴァイトー  
お風呂の時間  
ですよー

うわっ  
すごい  
蒸れてるねー

今日は一日中  
歩き回った  
もんねー

ふんふんふ  
ふーん♪

貞操帯を外した際に  
自慰行為をしないよう  
性器の洗浄は  
管理者の手によって  
行われる

この時間が  
管理されている現実を  
突き付けられるようで  
とても惨めだ

ヴァンピイは  
洗浄中まるで  
手持ち無沙汰な時  
自分の髪をいじるように  
僕の性器を弄ぶ……

あつ  
また勃起した!

そして情けないことに  
僕の性器はそれに  
必ず反応してしまう

勃起禁止!

少しでも固くなると  
冷水をかけて強制的に  
縮こまらせる……

この繰り返し  
風呂にいる間  
ずっと続く――

ヴァイトー  
ちんちんの皮剥くと  
必ずポツキするの  
なんとかならないー?

男としての  
フライドがズタズタに  
引き裂かれる……

だからせめて  
吸血鬼としての誇りは  
持ち続けたいと  
思っていたのかもしれない

はいっ  
キレイになったよー

それじゃあ貞操帯  
つけるね

カチヤ

カチヤ



そして一週間が経過した――

……っ

ハァ

ハァ

この貞操帯……

歩くたびに  
チユープに龟头が  
擦れて……っ



ただ勃起を  
我慢すればいい……  
性的に興奮しな  
ければいい……  
そう思ってたけど  
……甘かった

寝ているときもだ……  
寝返りをうった  
衝撃で龟头が擦れて  
目が覚めてしまった

その感覚は  
四六時中常に  
襲ってくる――

常に誰かに  
龟头を愛撫されて  
いるみたい……





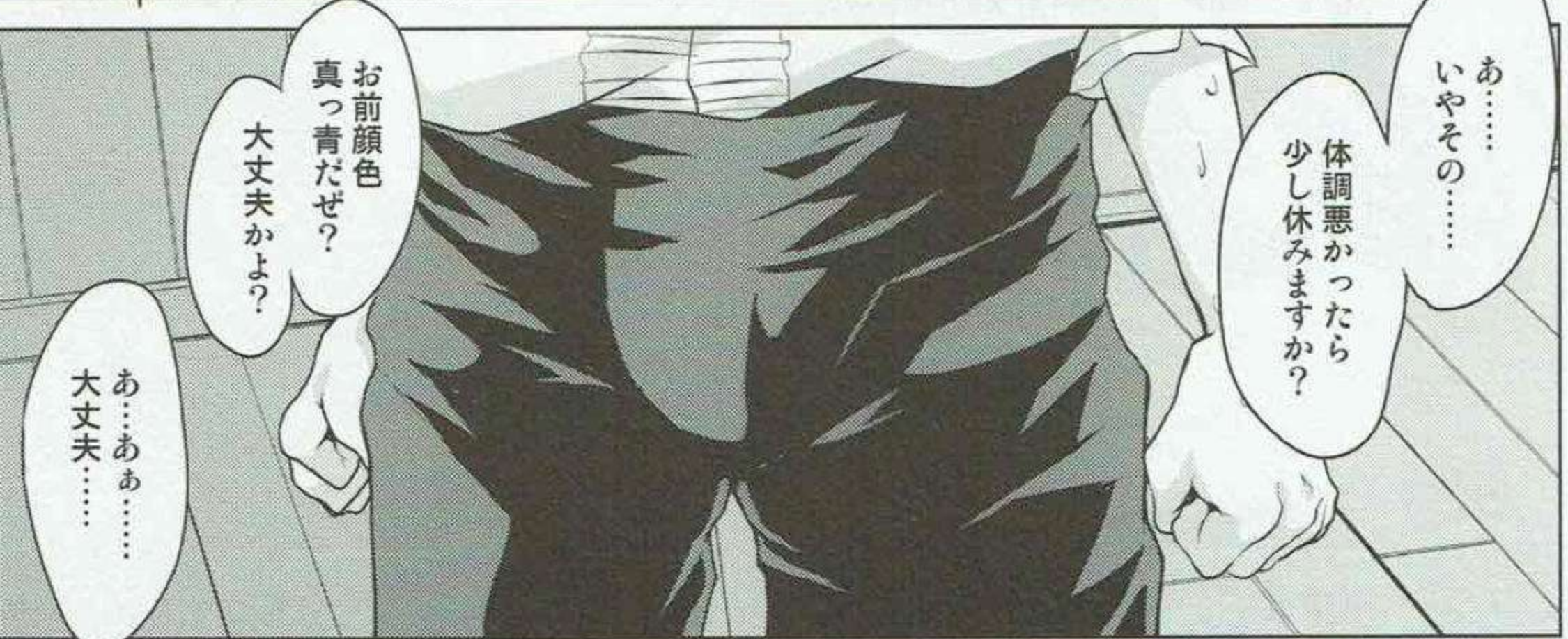
ヴァイトくん…  
なんだか具合悪そう  
ですね

そうだなあ

これまで島から  
出たことなかったらしいし  
環境の変化で体でも  
壊したんじゃないか？

あのー  
ヴァイトくん  
……？

ひいっ!?



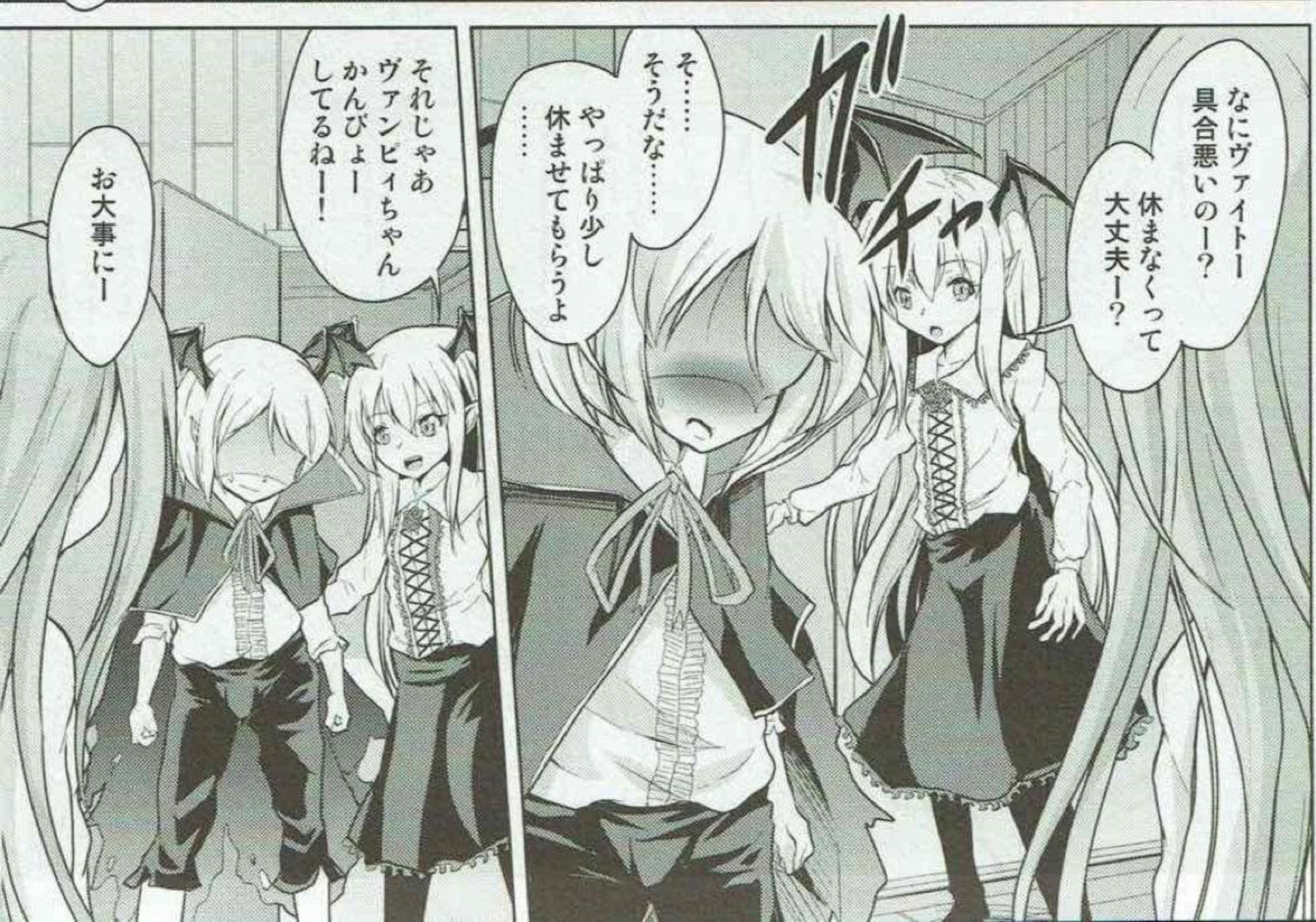
あ……  
いやその……

体調悪かったら  
少し休みますか？

お前顔色  
真っ青だぜ？

大丈夫かよ？

あ……ああ……  
大丈夫……



なにヴァイトー  
具合悪いのー？

休まなくて  
大丈夫ー？

そ……  
そうだな……

やっぱり少し  
休ませてもらうよ  
……

それじゃあ  
ヴァンビィちゃん  
かんびよー  
してるねー!

お大事にー



つらそうだねー  
ヴァイトー♪

パッ  
ター



あははっ  
ジョーダンだよー♡



一週間よく  
我慢できたねー♡



な...なあ！  
今日でもう  
一週間経ったたろ！  
だからもう  
外しても...

あれー？  
そうだっけ？

それでー……  
ヴァイトは

シコシコ  
したいのかな？

それとも  
シコシコして  
もらいたい？

な……  
なんでもいい  
……っ  
この疼きを  
抑えられるの  
なら……！

ふーん……  
でもそっかー  
なんでもいいのかー

それじゃーあ……

えいっ！

あー  
ナマイキー！

ヴァンパイアちゃんが  
どっちか聞いてるん  
だからちゃんと  
答えるのー！

んぐんぐん  
ビクッ







あははっ  
本当に舐めたー♡  
うんうんよろしいっ  
素直が一番だよ  
ヴァイトー♡

ヴァイトー…  
タマタマつねられるの  
本当にいやー？

そっかそっかー♪  
じゃあ一生懸命  
ごほーししないとね♡



その間も  
おちんちん  
いじってて  
あげるから♡

それにしても  
一番気持ちいい部分と  
一番痛い部分が  
すぐ近くにあるなんて

男の子って  
へんなのー

だってー  
足で踏まれて  
気持ちよくなるなんて  
おかしいじゃん

普通嫌だと  
思うけどなー

それとも  
ヴァイトが踏まれて  
気持ちよくなる

**変態**

ってことなのかな？





あーっ  
反応した！  
やっぱり  
そうなんだ

貞操帯つけるって  
いうのも全部自分が  
いじめられるの  
好きだったから  
言い出したのね！

変態！

この変態！

変態っ！

いーもん  
わかった！

これからは  
ヴァンビイちゃんが  
てってー的に  
調教してあげるっ！

徹底的に管理して  
二度と自分の意志で  
射精できないように  
してあげるっ！

ほら早く  
汚いせーし  
出しちやえっ！

変態のヴァイトが  
変なこと考えないように  
お姉ちゃんが面倒見て  
あげるっんだからっっ！

ただし次の射精は  
一ヶ月後  
だからねっ！

ほら  
出せ出せっっ！！



はっはっはっ  
はっはっはっ  
はっはっはっ

はっはっはっ!

はっはっはっ  
はっはっはっ

はっはっはっ  
はっはっはっ

はっはっはっ  
はっはっはっ

あはっ♡  
出た出た  
噴水  
みたーい♡

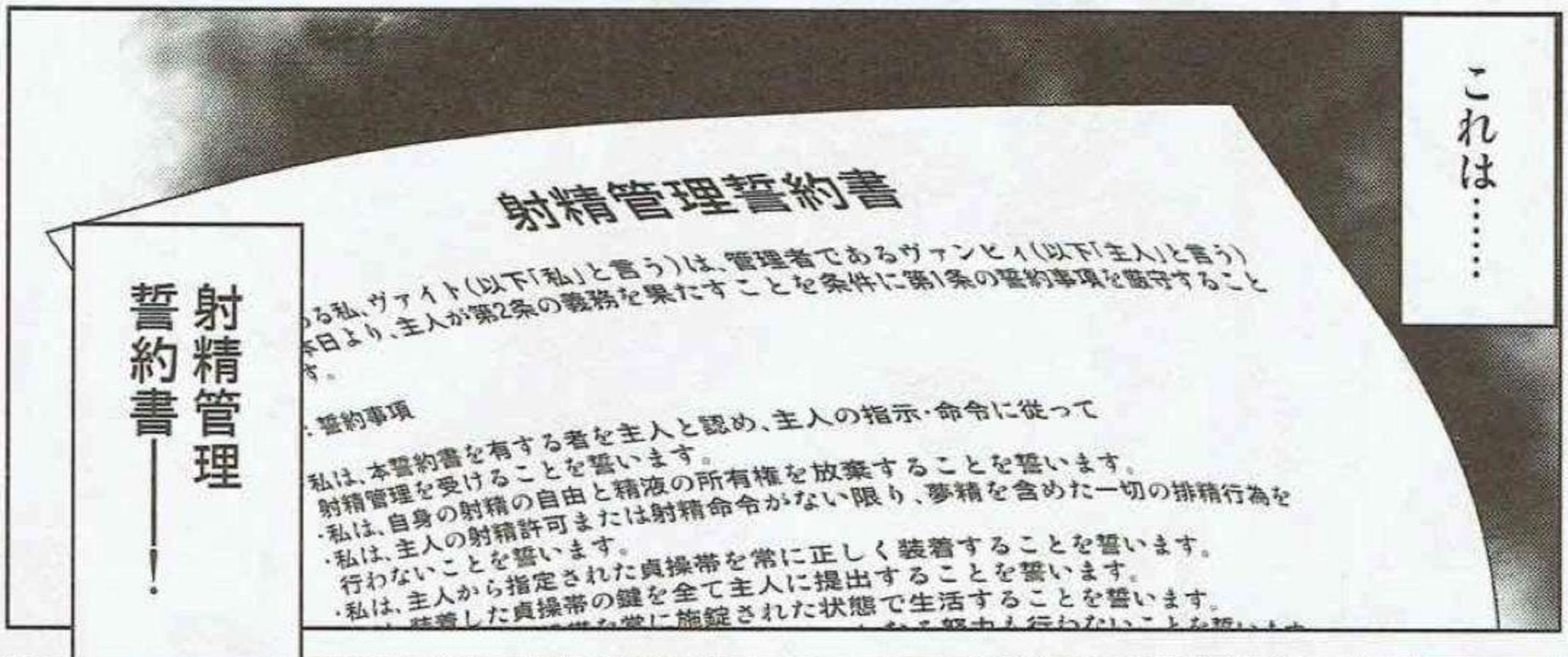
はっはっはっ  
はっはっはっ



はいっ  
これサインして♡



あつ  
そうだこの間  
お城に戻った時  
取ってきたんだ



### 射精管理誓約書

射精管理  
誓約書

ある私、ヴァイト(以下「私」と言う)は、管理者であるヴァンビィ(以下「主人」と言う)より、主人が第2条の義務を果たすことを条件に第1条の誓約事項を遵守することとする。

- 誓約事項
- 私は、本誓約書を有する者を主人と認め、主人の指示・命令に従って射精管理を受けることを誓います。
  - 私は、自身の射精の自由と精液の所有権を放棄することを誓います。
  - 私は、主人の射精許可または射精命令がない限り、夢精を含めた一切の排精行為を行わないことを誓います。
  - 私は、主人から指定された貞操帯を常に正しく装着することを誓います。
  - 私は、主人から指定された鍵を全て主人に提出することを誓います。
  - 私は、装着した貞操帯の鍵を常に施錠された状態で生活することを誓います。

これは……



サインしたら  
お洋服着ても  
いいからねー♡



ヴァンビィちゃん  
錠がどーとか  
どーでもいいけど  
やるからには  
ちゃんとしたいよねっ



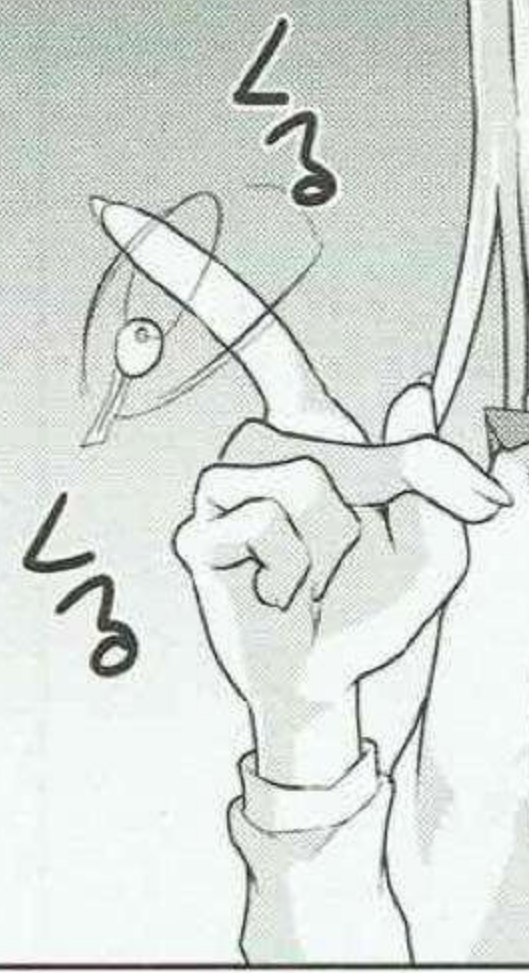
サインしたね？

じゃあ早速  
命令っ

ヴァンパイちゃん  
グランの船に  
乗るからアンタも  
ついてきなさいっ!



ヴァンパイちゃん  
もうヴァイトの  
ご主人様なんだから  
めーれーには  
ゼツタイ服従っ!  
わかった?



それにいっ?

ついてこなかったら  
その鍵もう絶対  
外れないもんねえ?

……わかった  
ついていくよ……

こうして  
僕は空の旅に  
出ることになった

わーい♥  
じゃあ早速  
団のみんなに  
挨拶しなきゃねっ!

見えない首輪を  
引かれながら……



# 射精管理誓約書

被管理者である私、ヴァイト(以下「私」と言う)は、管理者であるヴァンピィ(以下「主人」と言う)に対して、本日より、主人が第2条の義務を果たすことを条件に第1条の誓約事項を厳守することを誓います。

## 第1条：誓約事項

- ・私は、本誓約書を有する者を主人と認め、主人の指示・命令に従って射精管理を受けることを誓います。
- ・私は、自身の射精の自由と精液の所有権を放棄することを誓います。
- ・私は、主人の射精許可または射精命令がない限り、夢精を含めた一切の排精行為を行わないことを誓います。
- ・私は、主人から指定された貞操帯を常に正しく装着することを誓います。
- ・私は、装着した貞操帯の鍵を全て主人に提出することを誓います。
- ・私は、装着した貞操帯を常に施錠された状態で生活することを誓います。
- ・私は、装着した貞操帯を取り外すためのいかなる努力も行わないことを誓います。
- ・私は、射精するためのいかなる努力も行わないことを誓います。
- ・私は、主人の命令には絶対服従し、一切の反抗的態度や行動を行わないことを誓います。
- ・私は、装着した貞操帯に異変が生じた場合は直ちに主人に報告することを誓います。
- ・私は、射精管理を受けることが困難な状況に陥った場合は直ちに主人に報告することを誓います。
- ・私は、本誓約書の内容に違反した場合は直ちに主人に報告することを誓います。
- ・私は、誓約違反に対してはいかなる懲罰をも甘んじて受け、一切の反抗的態度や行動を行わないことを誓います。
- ・私は、主人からの解除・開放があるまで本誓約書の誓約事項に従うことを誓います。

## 第2条：主人の義務

- ・主人は、私が装着する貞操帯のメンテナンスを行い衛生を保つものとする。
- ・主人は、私が射精管理を受けることが困難になった場合、速やかに最適な措置を講ずるものとする。

被管理者



誌名 ヴァイトの鍵

発行 ぶりたにあ

著者 ぶり

発行日 2017/08/13(C92)

印刷 きょうゆう出版

連絡先

Mail :prittannia.mail@gmail.com Blog :http://prittannia.blog.fc2.com/

Twitter:@puritewi

pixiv:id=448482



18

**吸** 血鬼の島メドヴェキアにある隠された伝統……  
それは男性の吸血鬼は精通を迎えると血縁者の女性に貞操帯を付けられ、管理されるというものだった…。子を産ませないことで滅びを為そうというこの掟にヴァイトも従い自らの貞操を姉のヴァンパイに差し出す。しかし掟を守ることにより関心のないヴァンパイは、ヴァイトを弄び…